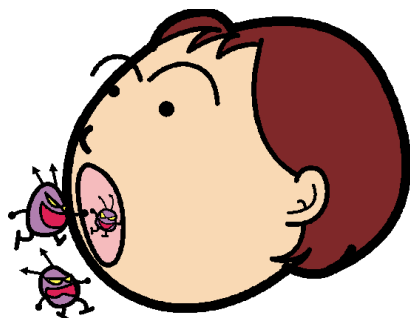


インフルエンザについて

看護部 感染管理担当看護長 桃井 祐子



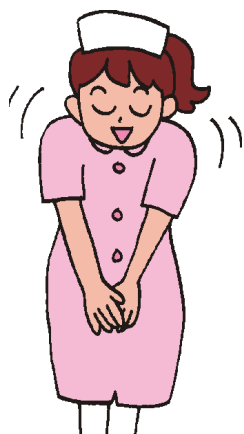
気象庁は今年の冬も「寒い冬」になる見通し、と発表しています。そしてこれからインフルエンザの流行期に入ります。今年も全ての年齢の方がインフルエンザに注意する必要があります。インフルエンザの症状は、急な発熱・頭痛・節々の痛みやだるさ、鼻水・のどの痛み・咳などがあります。

感染しないための予防法は、十分な休養とバランスのとれた栄養をとり、帰宅時や食事前の手洗い・うがいをすることです。

また冬場は室内を閉めきりにしがちですが、定期的に換気と加湿をしましょう。さらに流行期にはマスクを使用し、不要不急な外出を避けましょう。予防接種を受けると、軽症で済んだり、肺炎や脳症の重症化を防いだりする効果があります。基礎疾患のある方や高齢の方はかかりつけ医にご相談ください。



症状が出てしまい、医療機関を受診する際には、他の人への感染を防ぐため、そして薬が効きにくい(薬剤耐性)インフルエンザを作り出さないため、以下の点にご協力ください。



- 1 家を出る前に不織布性のマスクを着用してください。
- 2 受付時に症状をお伝えください。
- 3 症状が出て間もない場合には、検査をしてもインフルエンザと診断できないことがあります。診療医師の指示に従ってください。
- 4 インフルエンザと診断されて処方されたお薬は、最後まで内服して下さい。中断したり、他の人に渡したりしないでください。

☆診察のご予約は、下記電話番号からお願いします☆

広尾病院予約専用電話 03-3446-8331

予約受付時間 月～金曜日 9:00～17:00 土曜日 9:00～11:30